



西風

西諫早としょかんだより【No.314】

■ 2023年7月号 ■

〒854-0074 諫早市山川町1-3

諫早市立西諫早図書館

HP: <https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp/>

TEL: 0957 (26) 8607 FAX: 0957 (26) 8250

スマートフォン用



図書館カレンダー (7月)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

月曜日：定例休館日 / 第3木曜日：整理休館日

パスファインダー(調べ方の手引き)あります!

パスファインダーとは、なにかのテーマについて調べたいときに、参考になる資料、ホームページなどの情報を紹介した「調べ方の手引き」です。現在、「相続」「家系図」「眼鏡橋」など、10種のテーマを設置しています。ぜひご利用ください!



第169回 芥川賞・直木賞 候補作発表!

直木賞には、諫早出身の垣根涼介さんもノミネート!

第169回 芥川龍之介賞候補作品

- ・石田 夏穂「我が手の太陽」(群像5月号)
- ・市川 沙央「ハンチバック」(文藝春秋5月号)
- ・児玉 雨子「##NAME##(ネーム)」(文藝夏季号)
- ・千葉 雅也「エレクトリック」(新潮2月号)
- ・乗代 雄介「それは誠」(文藝春秋6月号)

第169回 直木三十五賞候補作品

- ・垣根 涼介『極楽征夷大将軍』
- ・沖方 丁『骨灰』
- ・高野 和明『踏切の幽霊』
- ・月村 了衛『香港警察東京分室』
- ・永井 紗耶子『木挽町のあだ討ち』

選考会は7/19(水)開催。芥川賞受賞作は、「文藝春秋」9月号に全文が掲載されます。

新着図書

この他にもたくさんあります! 貸出中の本には予約ができます。

- 『西洋史の扉をひらく』 上田耕造ほか編著 晃洋書房
- 『四季の花景色』旅コンテンツ完全セレクション TAC株式会社出版事業部
- 『グレーゾーンの歩き方』 成沢 真介 風鳴舎
- 『着物の髪型』いちばん親切な着物の教科書 世界文化社
- 『梅と杏のお菓子づくり』 今井ようこ・藤沢かえで 誠文堂新光社
- 『やさしい昔の針仕事』 日本ヴォーグ社
- 『英語で読むシャーロック・ホームズ』 コナン・ドイル原著 IBCパブリッシング
- 『みんなの接客英語』 広瀬 直子 アルク
- 『老犬暮らしの便利帳』 俵森 朋子 誠文堂新光社
- 『メロスの翼』 横関 大 講談社
- 『時々、慈父になる。』 島田 雅彦 集英社

今月の展示

小説

西諫早図書館の本で 日本全国小説の舞台旅



日本各地を舞台とした小説を読んで、いろんな土地を旅しよう！

季節の展示

スッキリたのしく健康に！

梅雨の時期を心地よく暮らす
ヒントになる本を集めました。



夏の手作り

浴衣、甚平などの洋裁に加え、
アイス、かき氷などの冷たい
お菓子の本も集めています。



図書館からのお知らせ

水分補給を
忘れずに…



図書館内での水分補給は、

1. 閲覧席に座って
2. フタが閉められる容器で
3. 飲むとき以外はバッグの中へ

※ 食事（お菓子、アイスクリーム等を含む）
は、ご遠慮ください。

本の整理を
しています

見やすく、利用しやすい本棚にするために、
本の移動や、整理を随時行なっています。
お探しの本が見当たらない場合は、お気軽
に館員までお尋ねください。



図書館員おすすめの一冊

『いちじくのはなし』

しおたにまみこ／作（ブロンズ新社）



本書は、ちょっと意地悪でユーモアたっぷりの絵童話『たまごのはなし』シリーズ
の 2 作目です。今回は、いちじくがキッチン仲間を集めておはなし会を開
き、自分の冒険譚を語ります。怪しげないちじくの話はウソかホントか？！

鉛筆で描かれた繊細なタッチの絵が印象的で、かわいい！おもしろい！とは
一味違う、人間っぽくちょっと悪そうないちじく達の表情が妙に気になります。子
ども向けの物語ですが、大人も読むとクセになる一冊。日本絵本大賞など
数々の賞を受賞した『たまごのはなし』とあわせて読んでみてください。(1)